

## 2023（令和5）年度 高等教育研究部 活動報告

### 1. 内部質保証システムの構築と支えるデータ基盤の開発（総合 IR 本部、質保証推進本部等との連携）

#### (1)教育情報の分析・活用方法の検討

①総合 IR 本部教学部門長として部局への情報提供と懇談

②教育改革室学修成果の可視化検討 WG 座長

第 1 回（2023.12.19）

第 2 回（2024.02.05）

第 3 回（2024.03.04）

#### (2)教育の内部質保証システムの構築

①概算要求プロジェクト「主体的な「学び」へ導くための学生支援体制の充実～包括的な学生支援機能を有する「学生支援機構」の設置～」の申請及び採択

②上記に付随するプロジェクト「エンrollment・マネジメントによる包括的學生支援を実現する総合学修支援システムの開発～データ駆動型の学生支援の実現」の申請及び採択

#### (3)教育の内部質保証を支えるデータ基盤の開発

①新・学務システムの仕様策定

#### (4)教育評価

①全学教育科目における授業評価アンケートの分析、報告書の作成

②エクセレント・ティーチャー制度の広報・周知方法の再検討

### 2. 大学教育と人材育成のあり方・効果に関する研究と実践

#### (1)インターンシップの充実に向けた研究と実践

①全学インターンシップの実施)

・全学教育科目「インターンシップ A（国内 2023）」「インターンシップ B（国内 2023）」

・大学院共通科目「国内インターンシップ A（2023）」「国内インターンシップ B（2023）」

②全学インターンシップ履修説明会：オンライン（2023.05.12～）

③学生と企業等のマッチング：派遣学生 68 名

- ④インターンシッププレ研修の実施：オンライン（2023.04.24、04.27、05.10、05.11、05.30、07.25）
- ⑤事前研修：対面で実施（2023.07.12～）
- ⑥派遣学生事前個人面談（1人約15分）：オンライン（2023.07.24～07.31）
- ⑦派遣学生事後個人面談（1人約15分）：オンラインで実施（2023.10.30～11.09）
- ⑧インターンシップ成果発表共有会：オンラインで実施（2023.10.25）
- ⑨終了後のアンケート調査結果：将来のキャリア設計に「大いに役立つ」68%、「役立つ」が32%、全体の満足度は「大いに満足」が70%、「満足」が30%

## (2)経済同友会と連携した低学年長期インターンシップの研究と実践

- ①2016年度より経済同友会と連携した低学年・長期インターンシップを(1)の全学インターンシップの特別プログラムとして実施しており、2023年度は、東日本旅客鉄道、三井住友銀行、イオン各2名、住友林業、武田薬品工業、ケマーズ、ユー・エム・アイ、オイシックス・ラ・大地、ADEKA、キッツ、デュポン、シグマクシス、凸版印刷各1名の計13社、16名の学生（1年生4名、2年生12名）を派遣。
- ②5月参加希望学生の募集（36名の応募）
- ③事前研修、個人面談は（1）と合同で実施
- ④成果報告会を開催（派遣学生、企業、次年度派遣希望学生等の参加）  
（2023.11.20）

## (3)キャリア教育科目（キャリアデザイン、大学と社会）の充実

- ①特別講義「大学と社会」の実施
  - ・本学の卒業生12名による講義を実施
  - ・2017年度から、新渡戸カレッジと共同実施し、12名の講師のうち1名の新渡戸カレッジフェローに講義をいただいた。

## (4)キャリア教育、キャリア支援のあり方についての検討

- ①先端人材育成センターと共同で各部局のキャリア教育・支援の実態調査の実施
- ②他大学のキャリア教育・支援に関する訪問調査等の実施

## (5)初年次を対象としたキャリア教育科目の実施など

- ①2023年度から開講した学部新生の必修科目である「北大での学び」において「将来を見据える」「先輩とつながる」を担当
- ②2024年度開講予定の大学院新生を対象とした「北大大学院での学び」において「キャリアパス」を担当

(6)就職支援における基礎データの分析とキャリア・就職支援のあり方の検討

- ①キャリアセンター長として全部局との意見交換の実施
- ②各部局のキャリア支援・就職担当教職員を対象とした「キャリア支援・就職担当教職員との情報交換会連絡会」を実施（2023.06.01）

3. 入試改革と高大連携

(1)未来型人材育成選抜試験の開発

- ①フロンティア入試 Type I コンピテンシー評価の実施（各部局に審査結果を提供）
- ②フロンティア人材評価システムの開発・運用（機能要件定義・画面設計・モックアップ開発）
- ③MMI に基づく面接試験開発支援（獣医・後期）
- ④追跡調査（年次アンケート調査の分析、報告書作成）

(2)入試広報

- ①北海道大学入試説明会（オンライン：2023.07.28）
- ②オープンキャンパス（2023.08.06～08.07）
- ③北大進学相談会（2023.10.15、10.29）
- ④リフレクション訪問 ※重点校を中心にヒアリングや意見交換
- ⑤道教委主催 医進類型指定校等連絡協議会（オンライン：2023.06.07）
- ⑥東北七県新聞社主催 大学進学説明会（仙台：2023.07.16）
- ⑦大学情報センター主催 主要大学説明会
  - ・名古屋（2023.07.15）
  - ・大阪（2023.07.22）
  - ・横浜（2023.08.19）
  - ・札幌（2023.08.27）
  - ・新潟（2023.09.02）
  - ・広島（2023.09.10）
- ⑧高校進学説明会・相談会
  - ・蕪山高校（オンライン：2023.06.12）
  - ・青森東高校（オンライン：2023.06.14）
  - ・鎌倉高校（オンライン：2023.11.14）
  - ・青森南高校（オンライン：2023.11.21）
- ⑨河合塾主催 北大説明会（2023.11.09）
- ⑩重点高校等へフロンティア入試 Type I に係る説明・資料配布
  - ・北海高校（2023.06.22）
  - ・札幌光星高校（2023.06.23）
  - ・藤女子高校（2023.10.11）
  - ・札幌大谷中学・高校（2023.10.12）
  - ・札幌第一高校（2023.10.13）

(3)高大連携・接続（高大連携授業聴講型公開講座の実施）

①高校訪問

- ・札幌北高校（2023.07.03）
- ・札幌西高校（2023.07.07）
- ・藤女子高校（2023.07.06）
- ・市立札幌旭丘高校（2023.07.03）
- ・札幌南高校（2023.06.29）
- ・市立札幌開成中等教育学校（2023.06.29）

②説明会：札幌北高校（2023.07.14）

③オリエンテーション（2023.09.25）

④公開講座

- ・開講期間：2023.10.02～2024.02.05
- ・参加校：6校（北、藤女子、旭丘、西、南、開成）
- ・受講者：55名
- ・開講講座：24授業

⑤受講証明書の発行（53名）

⑥受講生アンケート、授業担当教員へのアンケート

⑦報告書「高校生の全学教育科目の聴講に関する調査集計結果」の発行

(4)高等学校等の教育、入試に関する状況把握

- ①高等学校等における教育・進路指導および大学の入試・入試広報に関する調査（第7回）の実施
- ②札幌啓成高校における探究学習支援のためのセミナー（2024.01.12）
- ③入学者選抜連絡協議会幹事会・編集委員会（2023.11.15、2024.02.28、03.25）
- ④国立大学アドミッションセンター連絡会議幹事会（2023.05.10、05.17、11.15、2024.01.09）

(5)大学アドミッション専門職協会（正会員）における活動

- ①2023年度年次大会・総会（オンライン：2023.08.18）
- ②大学入試センター共催アドミッションリーダー研修（2023.06.15～06.16）
- ③令和5年度アドミッション専門職協会研修会（オンライン：2023.11.11）
- ④京都高大連携研究協議会主催第21回高大連携教育フォーラム（2023.12.02）
- ⑤第8回アドミッション・スペシャリスト能力開発研修会（2024.03.26～03.27）

4. 地域社会と連携する大学づくり

(1)北海道大学公開講座（全学企画）の企画運営及びその将来像の検討

- ①令和5年度北海道大学公開講座（全学企画）「社会変革の実現に向けた大学の役割：SDGs研究最前線」の実施（2023.06.08～07.27）

- ・全8回、オンライン開催（ライブ配信、アーカイブ配信）
  - ・道内外から70名（全8回：61名、特定の回のみ：9名）が受講
- (2)生涯教育を発展させた大学院レベルのリカレント教育の開発（大学院教育推進機構リカレント教育推進部との連携）
- ①人間知×脳×AI研究教育センターでのリカレント教育「AIと人間社会」プログラムの開発及び評価への参画
- (3)創造的な問いの形成に関する企業セミナー
- ・帰納推論を学ぶ（2023.06.28）
  - ・演繹推論を学ぶ（2023.07.12）
  - ・仮説推論を学ぶ（2023.07.30）
  - ・受講者へのインタビュー調査（2023.10.02～10.03）
  - ・管理職へのインタビュー調査（2024.02.15）

## 5. 情報発信

- (1)高等教育ジャーナル～高等教育と生涯学習～
- ①第31号：2024年3月末発行
  - ②投稿から発行までのオペレーションの改善
- (2)ホームページによる情報発信の強化
- ①リニューアルサイトの運用開始
  - ②サイト運用方針の検討

## 6. その他

- (1)学会発表等
- ・宗政 由桐・楊 潔・牧野 遼作・城 綾実・石川 奈保子「可変展示空間における展示物解説時の共通基盤構築」人間・環境学会第30回大会、2023.05.27、近畿大学
  - ・池田 文人・山下 尚子・邱 麗「高大接続のためのリサーチクエスション形成支援モデル—探究と研究を結ぶ足場作りを目指して—」大学教育学会第45回大会、2023.06.04、大阪大学
  - ・吉本 圭一・江藤 智佐子・亀野 淳「第三段階教育におけるビジネス分野の学修成果とキャリア・職業能力の形成」日本高等教育学会第26回大会、2023.06.10、千葉大学
  - ・阿部 真由美・石川 奈保子「研究指導を目的とした学部ゼミナールでの反転授業の

- 改善と効果検証」日本教育工学会研究会、2023.07.29、千葉大学
- ・ 中谷 素之・犬塚 美輪・岡田 涼・島田 英昭・石川 奈保子・高橋 麻衣子・加藤 直樹・植阪 友理「自己調整学習と ICT の活用ーデジタル時代の自己調整学習ー」日本教育心理学会第 65 回総会、2023.08.10-09.10、オンライン開催
  - ・ 田川 史穂里・亀野 淳「中堅看護師の看護実践能力と職業キャリア成熟の関連ー中堅看護師へのアンケート調査の分析をもとにー」日本キャリアデザイン学会第 19 回研究大会、2023.09.02、九州産業大学
  - ・ 楊 潔・宗政 由桐・牧野 遼作・城 綾実・石川 奈保子「科学館職員と来館者の共通基盤構築に対する発話方略の分析」日本知能情報ファジィ学会第 39 回ファジィシステムシンポジウム、2023.09.07、ヴィラ・デ・マリアージュ軽井澤
  - ・ 江本 理恵「FD・IR・学修成果の可視化・教育の内部質保証システムに共通するものー教育改革を私たちの手に」第 72 回東北・北海道地区高等教育研究会、2023.09.07、小樽商科大学
  - ・ 松河 秀哉・大山 牧子・根岸 千悠・村上 正行・川面 きよ・渡辺 雄貴・江本 理恵・富永 陽子・串本 剛「授業評価アンケートの自由記述を自動分類するための web システムの開発」日本教育工学会 2024 年秋季全国大会、2023.09.16、京都テルサ
  - ・ 池田 文人・山下 尚子・邱 麗「科学的問いに繋がる論理に基づく質問の分類手法ー科学的な創造性の源となる疑問の持ち方ー」日本創造学会第 45 回大会、2023.10.01、産業能率大学
  - ・ 石川 奈保子・阿部 真由美・杉浦 真由美「ライティング授業でのピアレスポンスにおける回答活動の設計と学生の態度の変化」日本教育工学会研究会、2023.10.21、オンライン開催
  - ・ 陳 心怡・岩間 徳兼・石川 奈保子・池田 文人「授業の形式と学生の興味の関係に関する検討」日本教育工学会研究会、2023.10.21、オンライン開催
  - ・ 森 沙耶・奥本 素子・江本 理恵「デジタルハンズ・オン展示「AR Sandbox」における親子の展示体験中の会話分析」、日本科学教育学会研究会、2023.12.09、九州大学
  - ・ 阿部 真由美・杉浦 真由美・石川 奈保子「ライティング授業でのピアレスポンスにおける回答活動の効果」日本教育工学会研究会、2023.12.09、職業能力開発総合大学校
  - ・ 石川 奈保子・市川 尚・阿部 真由美・石田 百合子・市村 由起・甲斐 晶子・杉浦 真由美・根本 淳子・高橋 暁子「日本におけるインスタラクショナルデザイン研究

のレビュー（2019-2022）」日本教育工学会研究会、2023.12.09、職業能力開発総合大学校

- ・ 石川 奈保子「コロナ禍における大学オンライン授業研究論文レビュー」日本教育工学会 2024 年春季全国大会、2024.03.02、熊本大学
- ・ 杉浦 真由美・石川 奈保子・阿部 真由美「フィードバック・リテラシーがライティング授業におけるピアレスポンスに及ぼす影響」日本教育工学会 2024 年春季全国大会、2024.03.03、熊本大学
- ・ 松河 秀哉・大山 牧子・根岸 千悠・村上 正行・川面 きよ・渡辺 雄貴・江本 理恵・富永 陽子・串本 剛「大規模言語モデルを活用した自由記述の分類手法の提案」日本教育工学会 2024 年春季全国大会、2024.03.03、熊本大学
- ・ Shihori Tagawa and Jun Kameno “Enhancing Occupational Career maturation and Support for Mid-Career Nurses” “Supporting head nurses in promoting occupational career maturation of mid-career nurses” The 27th East Asian Forum of Nursing Scholars Conference, 2024.03.06-03.07, The University of Hong Kong

## (2)論文・論説など

- ・ 飯田直弘「北海道大学における国際入試の改革と今後の展望」『大学入試研究の動向』、第 41 号、136-153 頁、独立行政法人大学入試センター、2023 年
- ・ 亀野淳「インターンシップは企業にとってどのようなメリットがあるのか？」『日本の人事部 LEADERS』、第 11 巻、114 頁、2023 年
- ・ 岩間徳兼「評価数を減らした相互評価に基づく教育評価」、『日本教育工学会論文誌』、第 47 巻、第 2 号、237-248 頁、2023 年
- ・ 岩間徳兼「観測できないものを探る一因子分析」、吉村宰・荘島宏二郎（編）『心理学の測定と調査』、179-206 頁、サイエンス社、2023 年

## (3)外部資金の獲得

- ①株式会社ビズリーチとの共同研究「大学生のキャリア選択における OB/OG 訪問の有効性の調査研究」研究代表者：亀野淳、650 千円
- ②文部科学省科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（基盤研究（C））、2023 年度～2026 年度、「多様な学習成果・学習歴の評価・認証枠組に基づく大学入学者選抜に関する国際比較研究」、研究代表者：飯田直弘、3600 千円

## (4)招待講演など

- ①令和 5 年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会（第 18 回）全体会 2「北海道大学

における国際入試の改革と今後の展望」、パネリスト、2023.05.19

②札幌旭丘高等学校令和5年度学問研究会「試験について考えよう」、2023.11.07

③同志社女子大学FD講習会「女性社会人大学院生の学びを支える体制づくり」、講師、2023.07.12.

④小樽商科大学FD講演会「教育の内部質保証とは何をすることなのか？一岩手大学での取り組みを事例として」、2023.07.25

⑤北海道都市地域学会設立60周年記念シンポジウム「北海道の2050年 都市と地方のあり方—学際的アプローチ」、コーディネータ、2023.11.07

⑥経済同友会インターンシップ推進協会実習成果報告会「北海道大学における経済同友会インターンシップの取り組み」、2023.12.16

⑦2023年度 成城大学FD・SDセミナー「教育の内部質保証とeポートフォリオに期待される効果」、2024.03.19

#### (5)学外委員など

- ・北海道地方労働審議会会長
- ・北海道地方最低賃金審議会会長
- ・札幌保護司選考会委員
- ・文部科学省科学技術学術政策研究所科学技術予測・政策基盤調査研究センター専門調査委員
- ・青山学院大学教育人間科学研究所研究プロジェクト、2023年度、「多元共生を誰にも保障する教育を実現するには、どのような学問知が必要となるのか—イギリスにおける取り組みをとして意見交換・熟議することで知を産み出していく」、研究協力者
- ・岩手医科大学大学病院臨床研究審査委員会委員
- ・札幌南高等学校 学校評議員
- ・公的試験の部会委員（機密事項につき、詳細割愛）

#### (6)学協会等への活動支援

- ・人材育成学会常任理事、事務局長
- ・日本インターンシップ学会理事
- ・日本労務学会理事・北海道部会長
- ・日本計画行政学会理事・北海道支部長
- ・北海道都市地域学会副会長
- ・日本キャリアデザイン学会キャリア研究・政策・国際交流委員会委員
- ・IDE 大学協会幹事



- ・ 大学教育学会広報委員会委員
- ・ 大学教育学会代議員
- ・ 日本比較教育学会紀要編集委員会編集委員
- ・ 日本比較教育学会北海道・東北地区幹事
- ・ 日本教育工学会研究会委員会幹事
- ・ 日本教育工学会大会企画委員会（春季大会）委員
- ・ 教育システム情報学会全国大会委員会プログラム部会委員
- ・ 教育システム情報学会学会誌編集委員
- ・ 日本計量学会広報委員会委員

(7)その他

- ① 亀野淳「人をどう活かしていくか。日本企業は改めて、その問いに向き合う姿勢が求められている」（インタビュー記事）JobScope マガジン

<https://marketing.jobscope.ai/interview/maximizing-talent-part1>

<https://marketing.jobscope.ai/interview/maximizing-talent-part2>

以上